



Governor's Message

充実したロータリーライフを送ろう

国際ロータリー第2750地区 2014-15 年度ガバナー

坂本 俊雄



■ロータリー親睦活動月間

ポール・ハリスがシカゴに住み数年が過ぎました。事務所の壁には「千人もの友人がいるが、一人として失っていいという友はいない」というエマーソンの詩が掲げてありました。ポールは「知人はいるが友人と呼べる者は一人

もいない」と悲しげにつぶやいていました。

ある日ポールは職業上の知人と散歩に出掛けると、彼は道行く人や店で働いている人たちと親しげに立ち止まっては握手をし、話し合っています。ポールは大都市シカゴで真の友だちのいない空虚さ、市内での納得のいかない商売態度、私生活で信頼できる人物を見つける自信のないことをシルベスター・シール、ハイラムE. ショーリー、ガスターパスH. ローアにぶつけていました。「かつての田舎でのように、仲間が互いに協力し打ち解けていた『親睦』と言える非常に単純な構想が基本であるクラブが作れないだろうか」と話し合っていました。

今でも親睦がクラブの基本なのです。親睦がなければ「奉仕」を行なうことも出来ません。クラブでの親睦活動は家族会、旅行会、ゴルフ会、音楽会など種々ありますが、根底に流れるものは信頼の出来得る仲間・友人として付き合いができることです。一度も会ったことがなくとも信頼して仲間として付き合える。これがロータリーです。親睦なくして奉仕なしです。

■Information

意義ある業績賞とその他の賞

クラブを対象にした「意義ある業績賞」は、地域社会の問題や模範的な活動や公共イメージなども加味したものです。地区からは1クラブの一つのプロジェクトしか推薦できず、したがって受賞クラブ会長と会員にとって名誉ある賞です。その他の賞でクラブが挑戦できるのは「RI会長賞」ですが一定の条件があります。また会員増強・拡大賞などクラブを対象にした賞、ロータリアン個人を対象にした賞、家族やインターアクト、ローターアクトを対象にした賞もあります。

卓越した奉仕活動を対象にしているのが「ガバナー賞」で、名誉ある賞です。その他、職業奉仕リーダーシップ賞、RI栄誉賞、ロータリアン配偶者／パートナー賞、家族および地域社会賞などがありますが、ご存知でしたか。私たちは賞や見返りを求めて奉仕を行なっているではありませんが、賞の授与はクラブが奉仕活動に力を尽くしたロータリアンなどを表彰し、その意欲を高める機会となるものとされています。

今年度は、急逝されました小粥ガバナーエレクトの業績を称え「小粥定美賞」を設け「各グループから1クラブの業績」を選んで表彰しました。

2014-15 年度を振り返って

2014-15年度 代表地区幹事(総括) 榎本 又郎(東京成城新RC)

2014年4月21日、小粥定美ガバナーエレクトが突然御逝去されましたが、パストガバナーの皆様の御支援と坂本俊雄ガバナーの御指導を頂きました。加えて、東京八王子南RCのご理解とご協力に感謝と御礼を申し上げます。

そして7月に入りますと山の手東グループIMが開催され、ガバナー公式訪問、その他のグループのIMと月々の活動が順調に進みました。

今期が異例なスタートとなりましたが、ガバナー補佐と各クラブの会長と各委員会の皆様のご理解により「日時と場所」の変更調整など、多くの御協力と御支援を頂きながら一年間を通して大変スムーズに出来ました。

今年度は、故小粥定美ガバナーエレクトの考え方に基づいて「充実したロータリーライフを送ろう」のテーマを維持したいという坂本ガバナーの意向が示されました。

地区大会では東京成城新RCの総力(底力)を発揮して今までにないアトラクションと構成で行い、運営は東京成城新RCを中心に次年度の東京飛火野RCと少数精鋭で気配りの出来るように全力で臨みました。またガバナー補佐・グループ幹事、さらに地区運営に欠かせない地区委員会の皆様方の御尽力と御協力と御支援に敬意を表し心から感謝し、御礼申し上げます。

退会防止のお願いと 2014-15 年度を振り返って

会員委員会 委員長 石井 義興 (東京恵比寿RC)



2014-15年度を振り返る前にお願いがございます。

退会防止の為に「火の用心活動」にご協力頂きたいのです。この御願はすでにガバナーから3月末に全クラブへ文書でお願い申し上げておりますが、毎年6月は退会者が最も多い月なのです。地区全体の会員数は、期初4,626人(国内4,316人)でしたが、3月末は4,769人(国内4,450人)で、純増143人(国内134人)でご座います。順調に見えますが、

昨年6月の退会者は何と173人(国内134人)でした。もし昨年同様の退会者が今月も出ると純増できるかどうか分からないのです。当地区は全国に先駆けて会員数は3年前に底をつき、それ以降は純増を保っております。この流れをキープするため、どうか「例会に最近来て居られない方々」にお声掛けをして頂き、同好会、親睦会、ゴルフなどにお誘い頂きたいのです。「例会に来てほしい」と言うのは「長く休んでおられる方」にとっては

ハードルが高い様です。「遊び」にお誘いください。この気配りは必ずや「辞めようとお考えの会員」を引き留める事に繋がります。ぜひともこの「火の用心、一声かけ活動」にご協力ください。この火の用心活動がうまく行けば今年度もかなりの純増を期待出来るのではないかと思います。

さて、クラブ拡大は3クラブ(東京サンライズ汐留、東京あけぼの、東京山王)が出来、もう1クラブの拡大も進んでおります。

今年は「衛星クラブ」の設立の目標が新たに加わりましたので、セミナーを企画し多くの方々にご参加頂きました。「衛星クラブ」の設立はクラブが抱える多くの問題解決に役立つのですが、一部の方にご理解頂けただけで、クラブ内に考え方が十分浸透出来なかった事は誠に残念です。しかし「衛星クラブ」の設立は今後多くのクラブで検討される方向に進むと確信致しております。

今年度も会員増強・維持にご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

2014-15 年度を振り返って

奉仕プログラム委員長 大日方 真 (東京赤坂RC)



クラブの会員数が減少傾向にある中で、できるだけ会員が全員参加して奉仕プロジェクトを活発に行うことによって、クラブを活性化する。奉仕プログラム委員会は、それを支援し応援するという事で、1年間活動してきました。

委員会では、11月18日に港区赤坂区民会館で「奉仕のつどい」を実施しました。都内の8グループから約230名の会員が参加して、地域社会奉仕と国際奉仕の活動事例が紹介されました。

地域社会奉仕では東京武蔵府中RCの府中市中学校人権作文発表、東京大井RCの品川区老人保健施設慰問、東京新橋RCの上越市棚田保全支援。国際奉仕では東京品川RCのグアム大学生に対する友情の奨学金、東京世田谷RC・東京渋谷RCのカンボジア教師育成支援、東京広尾RCのケニア井戸掘支援。いずれも充実した奉仕活動報告でした。映像でPBGの奉仕活動も紹介されました。

あわせて4人のパネラーによる職業奉仕のパネルディス

カッションが行われ、職業奉仕のあり方について活発な討論が行われました。

国際親善委員会では、第19回日韓親善短期交換を実施しました。1月26日に韓国のローターアクト4名と顧問教師1名、韓国親善委員長1名の合計6名が来日、ホームステイして、友情交換をし親睦を深めて1月29日帰国しました。

今年度は初めての試みとして、グアムで、日立グループの支援をいただきイタリアの絵画を紹介する美術展を開催しました。その美術展には当地区のロータリアンも作品を数点出展し好評でした。

10月11日、12日に行われた恒例の「みなと区民まつり」には、ロータリーデーとして千代田グループの8クラブが参加し、それぞれが取り組んでいる奉仕活動をパネル展示して、約1,600名の来場者に「地域に根差した社会貢献活動」をPRしました。

1年間皆さんにご協力いただき、充実した活動ができたことを感謝申し上げます。

2014-15 年度の青少年奉仕

青少年奉仕委員会 委員長 熊野 隆喜 (東京城西RC)



インターアクト：

2014年8月2日(土)に年次大会が行われた。大森学園高等学校インターアクトクラブが主催クラブ、東京蒲田RCが提唱クラブで素晴らしい年次大会であった。

ローターアクト：

2015年5月23日(土)に六本木のハリウッドプラザで年次大会が行われる。ロータリーファミリーの中心となってローターアクターが主体となる奉仕活動について話し合いを行う。

RYLA：

2014年9月13日(日) - 15日(月)に第11回RYLAセミナーが36名の参加で開催された。また、ライラリアン(RYLAセミナー修了者)のネットワーク化も行われて、自発的な活動も行われるようになってきている。

青少年交換：

今年度も8名の派遣と8名の来日生の受入れを行っている。派遣生の選考試験、サマーキャンプ(2泊3日の富士登山)、オートムキャンプ、スプリングキャンプ(広島、京都、奈良旅行)、等 息をつく間もないが、有意義な活動となっている。

インターンシップ：

都立高校生の職業体験をロータリアンの企業の協力で行っている。今年度は参加校10校・約1,300名の受入れを行った。若い高校生の自立を促すには最適な活動で、文科省の方針もあり今後も増加が見込まれる。

青少年奉仕は国際ロータリーでも重要な奉仕活動と決められた。今年度は5委員会がそれぞれの活動をしっかりと行うのと同時に、他の活動にも関心を持ちお互いに協力するように心がけている。その成果も見えつつある。

公共イメージ(広報)委員会 最終報告

公共イメージ(広報)委員会 委員長 天野 彰 (東京世田谷南RC)

公共イメージ(広報)委員会は対外広報活動を行い、公共イメージと認知度をより浸透向上させることに努めてまいりました。各クラブの活発な奉仕プロジェクトとプログラム(国際平和フェロシップ・ポリオ撲滅・2020パラリンピック成功への支援など)の対外広報活動とプレスリリースの発信。そしてNHKTVやWebの配信さらには朝日新聞ニュースと報道。

さらにクラブ近隣の小学校との授業コラボにてパラリンピアンとの車いすバスケットやブラインドサッカー、課外授業の参加音楽会の新BOP活動、そして都内高校のインターンシップなど、教育現場にて保護者はじめ教師や青少年にロータリーの活動とその意義の認知に勤めました。

今期地区公共イメージテーマとした、2020東京オリンピックに向けて東京の自然環境保全と景観改善キャンペーンの支援。「日本橋に青空を」で始まった首都高再生地下化の実績紹介とロータリークラブが提唱し続けた都市の「美観、環境、安全」に加え利便性に配慮したて人に優しい「東京」都市環境改善運動の継続と実施への署名活動。

「パラリンピックを成功させよう “We are one”」のスローガンにて障がい者体験授業の継続。「人に優しい街」づくりとは？のインフラ環境整備に加え、心のバリアフリーに力を尽くし、ロータリアンとして子孫そして世界に誇れるオリンピックレガシーにしよう。

5月26日東京銀座RCはじめ、日本橋、世田谷、狛江、世田谷南、西南、山の手、蒲田、成城新青山、青山、自由が丘、世田谷中央、六本木ロータリー、以上13クラブの共催にて「東京の水文化を守るフォーラム～玉川上水は世界文化遺産となりうるか?～」を実施。4つのクラブの移動例会を含めロータリアン

210、報道陣を含め一般145名の入場となり。

メディア報道は前日のNHKラジオや朝日コムの前宣伝と当日の時事通信社はじめフジテレビや専門誌雑誌などインタビューやさらに大学研究グループの協賛を受け、なにより効果的な「ロータリーフォーラム」開催チラシ1万枚の配布、さらに六本木ヒルズの広場に向けたロータリーフォーラム開催告知のウィンドウPOPや、アトリウムでの地区公共イメージの平和フェロシップはじめパラリンピック支援などのロータリーの活動PRの横断幕(写真)など認知度を高めたものと思われま。坂本ガバナー、水野ガバナーエレクトはじめ地区役員方さらに多くのクラブの会員の皆様多数のご出席をいただき心より御礼を申し上げます。



2014-15 年度を振り返って

ロータリー財団委員会 委員長 鈴木 義明 (東京武蔵国分寺RC)



第2750地区 ロータリー奨学生のご紹介。。。

今、行ってます！

2014-2015 年度 6 重点分野で活躍が期待される 今年度の奨学生の方々です。



ロータリー奨学生の
メッセージが、
左記のQRコード
より視聴頂けます。



水上 友理恵 さん

平和と紛争予防/紛争解決

女性に尊敬のある生を

ロンドン・スクール・オブ
・エコノミクス
東京中央RC ⇒ ハーローRC



三輪 岳史 さん

疾病予防と治療

健康と衛生を都市部の極貧層へ

シェフィールド大学
東京西南RC ⇒ シェフィールドRC



小松 一成 さん

疾病予防と治療

再生医療の医療輸出に向けて

ピッツバーグ大学
メディカル センター
東京町田東RC ⇒ ニューブライトンRC



藤本 瞳 さん

経済と地域社会の発展
持続的な社会発展

サセックス大学
東京世田谷RC ⇒ ルイスRC



東 美沙 さん

平和と紛争予防/紛争解決

移民法・難民法の改善

ジョージタウン大学
東京赤坂RC ⇒ キャピトルヒルRC

水上 友理恵さんは、

イスラム社会における人権の捉え方を考察し、受容される人権保障の方法を探求し、将来、中東地域で女子に対する人権教育・啓蒙活動を行いたいと考えています。

藤本 瞳さんは、

真の意味で途上国や貧困層の生活の向上を目指す研究をしたい。国際機関や国際 NGO 等で政策立案や現場実務でより良い社会や生活環境の創造に貢献を目標としています。

小松 一成さんは、

再生医療分野の医師で外科治療だけに頼らず様々な先端医療技術を困難な状況下で治療を必要としている患者に届ける”医療輸出”できる様、医療者を目指しています。

東 美沙さんは、

他の先進国に比べ劣っている日本の難民制度。移民法/難民法を学び難民制度の重要性を世の中に広め、難民が広く受け入れられるようにしたい。緒方貞子さんの出身校でもある学校で学びたいと思っています。

三輪 岳史さんは、

スラムに住む移民やストリートチルドレンの劣悪な衛生環境や差別によって適切な医療を受けられない人々に「衛生・健康・医療へのアクセス」という国際開発の分野に特化した公衆衛生分野で活躍したいと考えています。

【当プログラムに関する お問合せ先】

ロータリー財団委員会 奨学学友 V T T 委員会

2014-15 年度を振り返って

米山記念奨学委員会 委員長 波多野 容子 (東京恵比寿RC)



今年度、米山奨学委員会では、親睦も兼ねて数々の行事を企画・開催致しました。

奨学生は情報交換を重ね、学友やロータリアンとの心のふれあいを通して、信頼関係を築き、卒業後は奨学学友として、母国と日本の「未来の架け橋」を目指して、深い絆を育んでくれると期待しております。

私自身は入会当初から、18年間休まず年3万円の寄付を続けてきましたが、委員長として振り返ってみますと、事業についてはあまり理解出来ていなかったことに気付いた一年半でもありました。

皆様のご理解ご支援を賜るよう勉強し、訴え続けた今年度は様々な事を学びました。

昨年(2014年)、ローマ法王が仲介役となり12月17日、アメリカとキューバは国交正常化に向けて交渉を始める第一歩を踏み出しました。

オバマ大統領は、「変化は一夜では起きない、50年間変わらなかったものも、やり方を変えれば違う結果を産むだろう。」と語りました。

また北京大学を卒業後来日し、滞日27年になる毛教授が、2011年に創刊した雑誌「知日」が、毎号5万～10万部と順調な売り上げを記録しているそうです。彼は反日感情が最高潮に達したときこそ、それとは逆の反応を示す人たちが必ず出てくることを知っていました。

この二点からは、相手を知る、理解することには多くの時間が必要だという事実と、信じ合い理解しあうことの素晴らしさが伝わってきます。

米山の事業は私たちにそのチャンスを与えてくれる素晴らしい事業です。

奨学生には一人あたり200万円近い費用が掛かります。今年度2750地区は41人の奨学生を受け入れておりまして、昨年度の寄付金は7,500万円強でした。今年度4月末現在の寄付額は7,500万円弱ですので、この原稿が皆様の目にふれる頃、8,000万円となっておりますことを願って、終わりに次年度の世話クラブ、カウンセラーの皆様が素晴らしい奉仕活動をされる一年となりますことを祈念し、今年度のご協力、ご支援に心よりの感謝と御礼を申し上げます。皆様ありがとうございました。

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

伊藤 安季子君	東京品川中央	2015.04.08	18
萩原 道雄君	東京世田谷南	2015.04.08	13
菊池 敏君	東京多摩グリーン	2015.04.16	3
岩城 義親君	東京西	2015.04.21	2
神山 欣也君	東京恵比寿	2015.04.22	6
三浦 敏伸君	東京恵比寿	2015.04.22	1
仲田 順和君	東京港南マリン	2015.04.23	12
富澤 為一君	東京品川	2015.04.24	5
姫 軍君	東京米山REクラブ2750	2015.04.28	46
黒坂 浩君	東京田園調布緑	2015.04.30	1
小林 誠治君	東京多摩	2015.04.30	5

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感謝いたします

桑原 証人君	東京日本橋西	4月
Ernest Schuler	東京日本橋西	4月
安藤 公裕君	東京品川	4月
◎清水 義純君	東京品川	4月
◎富澤 為一君	東京品川	4月
百束 昭幸君	東京品川中央	4月
◎富田 道生君	東京杉並	4月
松岡 茂喜君	東京恵比寿	4月
小島 弘明君	東京昭島中央	4月
渡邊 信義君	東京昭島中央	4月
原田 洋示君	東京国立白うめ	4月
上田 吉生君	東京国立白うめ	4月
◎萩生田 政由君	東京多摩グリーン	4月
◎菊池 敏君	東京多摩グリーン	4月
峯岸 忠君	東京多摩グリーン	4月
◎矢島 三男君	東京武蔵府中	4月
Beverly Alerta Brady	Guam	4月
◎Elvin Chiang	Guam	4月
Cyrus Henry Hagen	Guam	4月
Layne Lewis Hagen	Guam	4月
◎David J. John	Guam	4月
Kenneth Low	Guam	4月
◎Duncan McCully	Guam	4月
◎Peter R. Wilkinson	Guam	4月
Mr. Calvin E. Holloway, Sr.	Northern Guam	4月

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

近藤 鋼二君	東京築地	4月
小出 将恵君	東京シテイ日本橋	4月
長谷川 和男君	東京品川中央	4月
梁瀬 捨治君	東京恵比寿	4月
武藤 英正君	東京世田谷南	4月
横倉 利夫君	東京日野	4月
伊藤 満雄君	東京昭島中央	4月
松本 吉光君	東京武蔵府中	4月

文庫通信 (332号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

必読のロータリー情報

◎「信天翁 (AHODORI) よちよち歩く」

斉木亀治郎 姫路 R.C. 1970 209p

◎「ロータリーの初心をたずねて」

小堀憲助 東京千種会 1971 54p

◎「ロータリーにおける思考と行動」

菅野多利雄 1972 128p

◎「おゝロータリアン (職業奉仕とは)」

金沢北 R.C. 1975 84p

◎「ロータリーの本」

森 光繁 今治 R.C. 1971 126p

◎「ようこそロータリーへ・新装」

佐藤千壽 東京江北 R.C. 2000 87p

◎「純粋ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学」

小堀憲助 千種会 2009 79p

上記申込先：ロータリー文庫

◎「ロータリーの森を歩く」

佐古亮尊 大村北 R.C. 2005 345p

申込先：長崎新聞社出版室 FAX (095) 848-4856

◎「ロータリーの心と原点」

廣畑富雄 2014 171p

申込先：(株) エムケイスペース FAX (092) 737-9557

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館

午前 10 時～午後 5 時

休館

土・日・祝祭日

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



倉田 和美 (東京八王子 RC)

2015年5月15日逝去 (享年87歳)

1975年11月入会

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2

米山功労者

お詫び

ガバナー月信5月号 (WEB) の 物故会員 中嶋清一 様 (東京みなと RC) の記事掲載が遅れましたことをお詫び申し上げます。

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (4 月分)★ District 2750 Membership Attendance Report April 2015

G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				14 年 7 月 1 日	15 年 4 月 末	増減					14 年 7 月 1 日	15 年 4 月 末	増減
千代田グループ	東京南	4	63.17	205	205	0	多摩南グループ	東京八王子	4	83.81	59	61	2
	東京芝	4	83.03	76	68	-8		東京町田	4	71.07	53	55	2
	東京新橋	3	84.62	51	55	4		東京日野	4	83.13	35	35	0
	東京赤坂	4	73.00	38	42	4		東京八王子西	3	86.85	82	82	0
	東京みなと	4	73.93	41	41	0		東京町田・中	3	77.04	33	31	-2
	東京レインポー	4	75.00	23	24	1		東京八王子東	4	91.67	23	24	1
	東京麻布	4	70.30	18	19	1		東京八王子南	4	92.68	64	69	5
	東京グローバル	4	51.09	24	24	0		東京町田サルビア	4	88.30	26	30	4
銀座・日本橋グループ	東京サンライズ汐留	4	79.17		19	19	多摩中グループ	東京飛火野	5	85.26	28	27	-1
	東京銀座	4	73.29	162	171	9		東京町田東	3	67.95	27	27	0
	東京日本橋	4	80.03	189	204	15		東京八王子北	4	88.51	34	37	3
	東京築地	3	86.27	69	69	0		東京立川	5	94.18	102	100	-2
	東京日本橋東	3	78.00	52	50	-2		東京小金井	4	89.81	35	37	2
	東京中央	4	63.00	197	201	4		東京国分寺	4	93.80	44	46	2
	東京日本橋西	4	87.14	42	42	0		東京三鷹	5	74.04	36	38	2
	東京銀座新	4	84.56	67	70	3		東京昭島	4	70.34	49	51	2
京浜グループ	東京シティ日本橋	4	77.43	44	41	-3	多摩東グループ	東京国立	4	92.82	47	47	0
	東京中央新	4	65.70	44	44	0		東京立川こぶし	4	89.25	87	88	1
	東京あけぼの	3	76.00		22	22		東京井の頭	4	81.80	24	25	1
	東京山王	2	66.70		27	27		東京昭島中央	4	82.00	45	48	3
	東京羽田	4	69.99	40	44	4		東京武蔵国分寺	4	80.00	43	43	0
	東京品川	4	78.91	49	50	1		東京小金井さくら	4	75.01	25	25	0
	東京大森	4	90.87	43	43	0		東京国立白うめ	3	88.40	19	19	0
	東京品川中央	4	88.88	43	46	3		東京ピースウィングE	4	60.00	25	28	3
山の手東グループ	東京大井	4	81.58	19	19	0	None	東京府中	3	84.17	58	57	-1
	東京田園調布	4	84.39	47	46	-1		東京調布	4	74.00	65	63	-2
	東京港南マリーン	4	72.83	23	26	3		東京多摩	4	80.37	37	37	0
	東京大崎	4	85.32	29	25	-4		東京多摩せいせき衛星	4	55.88	(18)	(17)	(-1)
	東京蒲田	3	92.68	61	59	-2		東京柏江	4	74.11	25	25	0
	東京京浜	3	73.24	22	24	2		東京稲城	5	75.83	27	28	1
	東京田園調布緑	4	78.09	27	28	1		東京武蔵府中	4	95.90	47	48	1
	東京白金	4	78.30	29	29	0		東京たまがわ	3	72.21	27	26	-1
山の手西グループ	東京高輪	4	81.50	20	20	0	パシフィックグループ	東京多摩グリーン	4	84.86	33	34	1
	東京西	4	73.28	161	172	11		東京調布むらさき	6	84.64	74	75	1
	東京城西	3	78.86	61	65	4		東京iシティ	4	57.61	22	23	1
	東京西南	4	79.12	50	53	3		東京代官山	3	56.00	20	22	2
	東京原宿	6	73.81	20	21	1		Guam			68	73	5
	東京杉並	4	75.34	35	34	-1		Saipan			35	41	6
	東京神宮	4	79.55	33	33	0		Tumon Bay			75	78	3
	東京恵比寿	4	79.40	101	108	7		Northern Guam			29	30	1
Eクラブ 2750	東京広尾	3	70.36	17	18	1	国内 91 クラブ計	Pohnpei			14	14	0
	東京渋谷	4	73.60	36	36	0		Palau			17	21	4
	東京六本木	4	73.00	51	50	-1		Guam Sunrise			27	22	-5
	東京愛宕	4	92.00	25	29	4		Truk Lagoon			14	9	-5
	東京世田谷	3	93.59	45	50	5		Pago Bay Guam E			31	31	0
	東京目黒	4	79.13	34	37	3		地区 100 クラブ計			4,316	4,490	174
	東京成城	4	85.25	23	21	-2					4,626	4,809	183
	東京世田谷南	3	82.67	89	91	2							
Eクラブ 2750	東京城南	4	43.90	37	38	1	千代田グループ		72.59	多摩南グループ		83.30	
	東京山の手	4	79.75	63	65	2	銀座・日本橋グループ		76.19	多摩中グループ		82.42	
	東京成城新	4	76.91	40	39	-1	京浜グループ		81.28	多摩東グループ		78.37	
	東京青山	3	71.00	31	28	-3	山の手東グループ		77.12	None Group		56.00	
	東京自由が丘	4	80.76	18	18	0	山の手西グループ		79.57	PBグループ			
	東京世田谷中央	3	99.56	16	16	0				平均出席率		78.89 (PBG を除く)	
	東京米山友愛	4	68.00	29	29	0							
	東京米山ロータリーEクラブ 2750	4	94.35	27	31	4							

編 集 後 記

坂本年度(2014-15年度)最終号(ガバナー月信6月号)の発行にあたり、この一年間、皆様のご協力を委員会一同、心より感謝申し上げます。
今年度のスタート時点では、小粥ガバナーエレクトの急逝により、委員会の一時的活動停止、ガバナー月信の発行の遅れなど、皆さんにご迷惑をおかけしました事、改めてお詫び申し上げます。

今月号は、榎本代表幹事、常設委員会の委員長の『この一年(2014-15年度)を振り返って』の記事を掲載しておりますので、お読みいただければ、幸いです。
なお、当委員会は引き続き、年次報告書の作成を担当いたしますので、今まで以上のご協力をお願い申し上げます。

ガバナー月信・IT・年次報告委員会 委員長 宿谷 勝巳(東京成城新RC)

国際ロータリー第 2750 地区 2014-15 年度 ガバナー 坂本 俊雄

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2014-15 Governor Toshio Sakamoto

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行: ガバナー 坂本 俊雄 (2014-15) ©Toshio Sakamoto 2014

編集・制作: ガバナー月信・IT・年次報告委員会 委員長 宿谷 勝巳 副委員長 河村 勝久 委員 アンドリュウ・ウォン 木村 清信 山見 真弘 竹平 時彦 畑中 義雄 堀口 昇治 織田 ゆり子 沢崎 和久 森本 行俊 西澤 宗英 小高 俊明 坂場 一隆 森田 貢士

ホームページアドレス

<http://ri2750.org>